

岡郷だより

第8地区は旧岡郷村の地域に相当することからコミュニティ誌の名称を「岡郷だより」と名付けました。

第8地区コミュニティは、第8地区の住民相互の交流を促進するとともに、地域に存在するさまざまな課題等を自主的、主体的に解決を図り、ふれあいのある住みよい地域づくりに寄与することを目的に設立されました。「岡郷だより」は、この目的を達成するための広報誌です。

令和7年度 第8地区コミュニティ役員

第8地区コミュニティ新会長ごあいさつ

令和7年度第8地区コミュニティ会長に就任いたします凌木利行です。もちろんコミュニティ会長を務めるのは、初めてでありまして、戸惑い気味であり何をどう活動していいか全くわかりませんが、前任者の諏訪 稔 会長のご指導を頂きながら活動を進めてまいりたいと思っております。

令和6年度は、5年ぶりに新4号パイパスクリーン作戦を実施できました。令和7年度も実施する予定で計画しております。実施に当たっては、第8地区にお住いの皆様、コミュニティ役員並びに第8地区役員のご協力をお願いいたします。簡単ですが就任のご挨拶とさせて頂き、第8地区住民の皆様のご健勝をご祈念申し上げます。



会長 凌木 利行

役 職 名	氏 名	行政区名
会 長	凌 木 利 行	リバティヒル135
副 会 長	舘 野 洋 二	小 堤
副 会 長	関 根 進	関 戸
会 計	山 中 勇 夫	上大野
理 事	峰 正	関 戸
委 広 員 報 会 報	広報委員 尾 沼 卓	リバティヒル135
	広報委員 峰 正	関 戸
監 事 (会計監査)	小野寺 良 夫	新 町
監 事 (会計監査)	稲 葉 茂	稲 宮

第8地区コミュニティの活動状況

令和6年度 第8地区コミュニティ役員会・総会の開催

- ①令和6年10月5日 (土)
第1回役員会開催 小堤集落センター
- ②令和6年11月16日 (土)
第2回役員会開催 小堤集落センター
- ③令和7年2月22日 (土)
総 会 小堤集落センター



令和6年11月16日 (土) 役員会

5年ぶりに「新4号バイパスクリーン作戦」を実施しました!!

令和7年1月26日(日)5地区コミュニティ合同による「新4号バイパスクリーン作戦」が5年ぶりに開催されました。第8地区コミュニティからは87名の皆さんに参加していただきました。好天に恵まれ大量のごみ



会長からの作業説明

が収集されました。

(令和6年度第8地区コミュニティ

会長 諏訪 稔)



収集ごみの分別作業



ごみを収集した軽トラックから委託事業者大型トラックへの移し替え作業

各 行 政 区 の 活 動 状 況

上大野行政区

令和8年3月18日から4月17日まで葛飾坂東観音御開帳が予定されており、前年度からの工事に続き今年度も屋根下場、縁台基礎工事、腰壁板金・土台工事を行い、御開帳に備えて準備をしてきましたが完了致しました。11月には、上大野小学校児童により三社

様境内の落ち葉拾いをやっていただきました。毎年実施していただいておりますが、行政区一同大変感謝しております。

上大野行政区における伝統ある三社神社の行事については、宮司、氏子並びに当番町会の皆様のご協力により、秋の祭礼、初詣、新春の集いを開催することができました。

3月には春の祭礼を開催する予定です。

(区長 山中 勇夫)



工事状況



権現堂施工前



権現堂施工後

立派な権現堂になりました

小堤行政区

今年度はコロナ禍も少し収まり、お陰様で小堤行政区では各事業もスムーズに進行することができました。スマホ教室では行政区役員同士のライン交換や、地図アプリの使い方

等を行いました。また、地震対策避難講話では、今年1月の能登半島地震の避難所での貴重な体験談を古河市防災課職員から聞くことができました。その中で住民同士の結束がいかに大事か知りました。高齢者感謝の会は5年ぶりの開催でしたがカラオケ、フラダンス、そのほか小堤駐在所巡査長の詐欺対策講

話も聴くことができ、お年寄りの方にも楽しく過ごしてもらうことができました。古河市民総ぐるみ清掃活動では、地域活動の一環で小堤小学校児童に参加をしてもらいました。

(区長 館野 洋二)



6月23日「スマホ教室」



8月4日 地震対策避難行動講話



9月15日 高齢者感謝の集い

リバティヒル135行政区

令和6年度事業は、概ね計画通り進めることができました。

春・秋の害虫駆除を目的とした行政区内薬剤散布は、天候に恵まれ予定通り実施することができました。

10月19日(土)には、昨年度に続き第3回目の「ふれあいの集い」を開催しました。この集いは、年少者からお年寄りまで全ての世代がふれあえることを目的にリバ



古河三国会の楽しい演奏



輪投げ頑張るぞ!!

ティヒル135行政区公園で開催しております。古河三国会の演奏を楽しんだ後、輪投げ、モルックの各競技を各世代混成チームの対戦形式で行い、参加者は競技に夢中になり歓声を上げていました。さらに、ゲーム体験コーナーでは、お手玉、おはじき、メンコ、グラウンドゴルフ試し打ちを児童・大人も楽しんでいました。

また、自主防災会では、9月21日に救命講習会を、11月10日に古河市消防防災課による出前講座「地



出前講座「地震対策避難行動」を受講



救命講習会

震対策避難行動」の講演を実施していただきました。

12月26日~27日の夕方には、「防火防犯パトロール」を自主防災会役員、子供会児童、児童の保護者合同で実施しました。

(区長 凌木 利行)



防火防犯パトロール

稲宮行政区

～慌ただしい中での出前講座～

稲宮行政区では、今年度も「消防防災課」による出前講座をお願いし、12月14日に実施いたしました。

令和6年の内容は、「防災講座」です。浸水想定地域外の稲宮は、地震被害が一番に心配される地域です。参加した皆さんは熱心に受講していました。(受講者：男20名、女2名)

令和6年は1月に能登半島地震があり、関心も深まり、災害対策の重要性・家具等の転



出前講座「防災講座」を受講

倒防止・非常食の備蓄などの講義をしていただきました。また、実際に救援活動に参加された大久保係長の貴重な体験談をお聞きし、これからの対策に活かしたいと思いました。

稲宮行政区は避難所が近くに無いため、いざという時、幼児高齢者弱者への対応、他にも沢山の考慮すべき課題が見つかりました。

講座の日時は事前に決まっていたましたが、急に県議会補欠選挙があり、選挙準備や行政区の会議も入り、時間を調整しての慌ただしい中での講座でした。

(区長 稲葉 茂)

関戸行政区

区長として今年度様々な行事を開催してきました。役員の皆様のご協力を得て例年通りにできました。前半はスポーツ推進が目立ちましたが、関戸にこんなにたくさんのスポーツ愛好家がいることに感謝しました。夏になると、地域住民から様々な問題・苦情の電話があり、その処理に役所との行き来が多くありました。秋になると、防災訓練の話が出て、どうすれば地域住民の防災意識が高まるのか悩みました。折しも、能登の地震があったり、神戸の地震から30年の節目であったりして、研修の機会をいただきましたが、どこに行っ

ても同じような悩みを抱えていることがよくわかりました。

色んな地域の区長さんと知り合う中で、空き家や空き地が多くなり、住民の高齢化や孤立・地域の触れ合いが減ってきているという話が多く聞かれました。町内会を抜けてしまう人が出てきたなどという話も聞かれました。



11月10日 炊き出し訓練

今、私もこれぞという解決策がありませんが、今年の行事に参加していただいた地域の皆さん・役員の皆さんはこの地域を盛り上げていこうとする暑い熱を感じました。

(区長 峰 正)



11月10日(日) 炊き出し試食会

新町行政区

12月21日(土)に新町公民館において、子供会主催のクリスマス会を開催しました。

昨年はコロナが5類に移行し、4年ぶりの開催となったため、今年も以前の記憶を辿りながら、また物価の上昇もあり試行錯誤しながらの準備となりました。

やはり感染症の心配がある中でしたが、多

くの方々が参加してくださり、低学年から高学年まで賑やかなひとときを過ごしました。



12月21日(土) クリスマス会

食事をしながらビンゴゲームを行い、子供達は何が当たるのか目を輝かせて大いに盛り上がりました。また、保護者の皆さんの積極的なご協力のおかげでスムーズに進行する事ができました。多くの方に支えられ、参加者の皆さんの温かい心が一つとなり素晴らしい思い出がまた一つ増えました。

来年も子供達が笑顔で集まり、素敵な時間を共有できることを心より願っています。

(区長 小野寺 良夫)

第8地区・地域活動の紹介

小堤小学校 学校運営協議会コミュニティ活動の紹介

小堤小学校学校運営協議会の令和6年度コミュニティ活動を紹介します。

小堤小学校学校祭「しいのき祭り」が令和6年11月8日(金)に開催されました。このイベントの「輪投げチャレンジ」ブースを学校運営協議会が運営し、委員及びスクールサポーターの皆さんが競技輪投げの体験指導



児童の「輪投げ」真剣です



を行いながら児童及び保護者とのふれあいを楽しんできました。

また、11月17日(日)に開催された「市民総ぐるみ清掃活動」に小堤小学校児童が参加しました。この清掃活動への参加は令和5年度からですが、児童が地域清掃活動に参加

することにより地域をきれいにする大切さを学ぶとともに地域の皆さんに顔を覚えていただくことに意義があることから、小堤小学校学区内の各児童居住地域の行政区長さん、町会長さんに参加のお願いと協力を依頼し参加させていただいたということでした。



清掃活動・児童も頑張ってます！

参加した児童は、各地域の作業内容に沿って一生懸命清掃活動を行っていました。

(広報委員 尾沼 卓)

子ども食堂『地域食堂もぐもぐ』のご案内

社会福祉法人下総プリンスクラブは、昭和51年12月に設立されました。「白英荘」という名前の方が地域の皆様にはお馴染みかもしれません。現在、私たちは特別養護老人ホーム白英荘を中心に、ケアハウス、デイサービス、ケアプラン作成事業所、在宅介護支援センターなどの高齢者福祉事業をおこなっております。

社会福祉法人は、地域のさまざまな課題に対して取り組むことが大切な役割の一つとされています。前述の事業以外にも、これまでに地域の方々気軽に集える場、『お茶処いこい』やコロナ前まではいきいき健康体操やふれあい講座の機会を提供してきました。『お茶処いこい』は、現在も毎週月曜と木曜の10時から12時に地域のサポーターさんの運営で高齢者が集い、楽しく語り合う場所となっています。皆様もぜひ、お立ち寄りください。

令和5年にはあらたに「白英荘ボランティアセンターばかばかランプ」というボランティア団体を立ち上げ、その一環として子ども食堂『地域食堂もぐもぐ』をはじめまし

た。毎月第3日曜日にデイサービスセンターで開催しています。『もぐもぐ』という名前には、赤ちゃんが早くもぐもぐごっくんができるようになることを願う気持ちと、高齢者がいつまでも自分の口でもぐもぐ食べられることを望む気持ちが込められています。子どもから高齢者までだれもが参加できる共食の場として運営しています。



参加費用は、子ども100円、大人300円、高齢者200円。地域の方々や企業団体のご支援のもと、ボランティアスタッフが心を込めて調理した美味しい食事を提供し、歌や演奏、運動、バルーンアート、塗り絵、マジックショーなどの楽しいイベントで、笑顔になるひと時を過ごしてもらっています。

運営ボランティアには、古河二高や晃陽学

園の学生さんや、最近では総和北中の生徒もお手伝いに来てくれるようになりました。今後は希望する地域の方にも参加していただきたいと思います。

この子ども食堂を通じて、地域を支えてきた高齢者や大人たちと、未来を担う子どもたちがゆるやかにつながり、温かく支え合える場所となることを願っています。そして、白英荘が、この地域のだれもがほっとできるセーフティネットとして地域に貢献できるよう、地域の皆様との協力のもと歩んで参りたいと思っております。

ぜひ一度、「もぐもぐ」に遊びにいらしてください。



問い合わせ先：白英荘ボランティアセンターばかばかランプ
電話番号：0280-98-6218
(白英荘居宅介護支援事業所内)
担当：宇田和夫、寺尾優子



古河市交通安全協会役員の 峰 英雄さんが県知事から表彰されました

さる令和6年12月28日、県庁において「茨城県交通安全功労者・功労団体表彰式」が開催され、峰 英雄さんが県交



通対策協議会会長（大井川和彦茨城県知事）より交通安全の推進に献身的かつ奉仕的に尽力し、交通事故防止に対する多大な貢献が認められ功労者として知事褒賞が贈呈されました。

峰 英雄さんは、平成3年から令和7年まで34年にわたり県安全協会役員として、岡郷地区支部長や古河地区交通安全協会正・副会長を勤め、古河地区の交通安全活動に携わり地域の交通事故防止等への功績が讃えられ、今回の受賞となりました。

(広報委員 峰 正)

岡郷人

茨城県交通安全功労者・功労団体表彰式



「岡郷だより」は、ふれあいのある住みよい地域づくりに寄与するため、第8地区の地域情報を年1回3月に発行しお伝えしています。第8地区コミュニティでは、発行に対する賛助者（事業者、個人を問いません。）を募集し、賛助金をいただきましたら「岡郷だより」にお名前を登載させていただき読者に紹介させていただいています。賛助ご希望様は、令和7年度広報委員（尾沼）までご連絡をお願いします。（発行賛助金額は、3,000円をお願いしております。）

広報委員 尾沼 卓 090-3436-6923

訃報

令和5年度第8地区コミュニティ広報委員を務められました 林 健治様が令和6年3月24日ご逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。

編集後記

「岡郷だより」は年度末1回のみの発行ですが、1～2月が編集時期になります。丁度この時期日本海側では大寒波による各地の大雪降雪情報が報道されてきました。屋根からの落雪による死亡等除雪作業中に命を落とされた方が2月12日まで39人いらっしゃるということでした。また、雪崩により福島県土湯温泉62人が孤立したと報道されていました。本当に自然は残酷です。逆に私達の居住する岡郷地域は連日の晴天続きで

自然に感謝です。

各行政区では、自然災害対策に取り組み防災訓練等を実施しています。「備えあれば憂いなし。」のとおり、私たちの地域に想定される災害事象に対する対策を怠ってはならないのではないのでしょうか。

令和6年度広報委員会
広報委員 峰 正
広報委員 尾沼 卓